

第14回  
ひとみ座

# 「乙女文楽」 教室

見てかっこいい！  
つかって楽しい！  
あなたもこの夏  
体験して  
みませんか？

## 受講生募集

対象 ■ 小学校高学年～高校生の男女  
会場 ■ ひとみ座スタジオ(川崎市中原区井田)  
参加無料(事前申し込み制)

2021年 7/28 ~ 8/22

発表公演 8月22日(日) 開演 13:30  
開場 13:00

### ひとみ座スタジオ

演目 「二人三番叟」(初級クラス)  
「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段(上級クラス)  
出演 ひとみ座乙女文楽教室受講生 ※演目は変更になる場合があります。

後援：川崎市／川崎市教育委員会  
(公財)川崎市文化財団  
(公財)かわさき市民活動センター  
(公財)川崎市国際交流協会  
助成：文化庁 令和3年度伝統文化親子教室事業  
神奈川県  
協力：モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合  
井田中ノ町商栄会／モトスミ・オズ通り商店街

神奈川文化プログラム  
MAG  
CUL  
マツカ

文化庁



お申し込み・お問い合わせ：(公財)現代人形劇センター

TEL 044-777-2228 (平日10時～18時) FAX 044-777-3570 E-MAIL [asia@puppet.or.jp](mailto:asia@puppet.or.jp)  
URL <http://www.puppet.or.jp/> Facebook 公益財団法人現代人形劇センター Twitter @puppet\_center



# 「乙女文楽」ってなに？

乙女文楽とは、三人遣いの人形浄瑠璃文楽から誕生した、一人遣いの伝統人形芝居です。

文楽とは、一体の人形を三人がかりで操ることで、動きや気持ちを繊細に表現します。人形はまるで生きているかのような迫力があり、その素晴らしさでユネスコの「無形文化遺産」にも認められています。

乙女文楽では人形を一人で遣うため、さまざまな工夫が施されています。その秘密は特殊な金具です。遣い手はこの金具を体に装着し、全身を使って人形を操ります。つまり「乙女文楽」は体の動きがとても大切で、人形だけでなく、踊りや演劇の楽しさを一緒に味わえる、とてもユニークな人形芝居なのです。

初級  
クラス

ににんさんぼそう  
【稽古演目】二人三番叟

時間：10:00～12:00

講師：ひとみ座乙女文楽の人形遣い

定員：10名（先着順）

参加費：無料 持ち物：白足袋（しろたび）

上級  
クラス

けいせいあわ なると  
【稽古演目】傾城阿波の鳴門  
じゅんれいうた だん  
順礼歌の段

対象：乙女文楽教室3年目以上の参加者

※詳細はお問い合わせください。



2020年度発表会のようす 初級クラス「二人三番叟」(中)、上級クラス「傾城阿波の鳴門」

## 稽古の日程と内容（原則として全期間参加）

お辞儀や、姿勢、かまえ、歩き方から始め、基本動作を覚える

7月28日 8月3・4日

基礎編 動きの基礎をしっかりと身につける！

人形を遣って稽古

8月10・17日

スキルアップ編・その① 人形を遣う

ミニ  
講座

乙女文楽の音楽と効果音

さ な もの ざだゆう しゃみせん  
“柝・ツケ・鳴り物” “義太夫・三味線”

人形を遣っての表現に磨きをかける

8月18・21日

スキルアップ編・その② 表現を深める

ミニ  
講座

乙女文楽の縁の下の力持ち

こうじょう こうけん  
“口上と後見”

8月22日

発表会 稽古の成果を披露！

※日程は変更となる場合があります。



運営

ボランティア募集中！

詳細は(公財)現代人形劇センターまで

TEL 044-777-2228

『乙女文楽教室』  
修了生の出演イベント

6月27日「すくらむ21まつり」川崎市男女共同参画センター（高津区）

8月14日「かながわ伝統文化こども歳時記」神奈川県立青少年センター（横浜市）